

【めざす子ども像】 強くたくましい子ども・よく考える子ども・思いやりのある子ども

長尾小学校だより

2月の行事予定

2月号 平成30年1月24日
 枚方市立長尾小学校
 TEL: 050-7102-9164
 : 070-2299-4235
 児童数: 475名(平成30年1月1日現在)

1	木	銀行振替① 心の教室 あいさつ運動	17	土	PTA運営委員会
2	金	校内研究授業(1-2)	18	日	
3	土	子どもいきいき広場	19	月	クラブ ストーリーテリング(4・5年)
4	日		20	火	授業参観・学級懇談会(3・4年)
5	月	委員会	21	水	第2長尾保育園給食体験
6	火		22	木	授業参観・学級懇談会(5・6年)
7	水		23	金	
8	木	入学説明会	24	土	子どもいきいき広場
9	金		25	日	
10	土		26	月	委員会
11	日	建国記念の日	27	火	児童朝会
12	月		28	水	ストーリーテリング(2・3年)
13	火	銀行振替②	<下校時刻について> 2/2(金) 1-2以外 13時40分下校 2/14(水) 13時40分下校		
14	水	給食後 13時30分下校			
15	木	授業参観・学級懇談会(1・2年) 心の教室			
16	金	ストーリーテリング(1年)			

人権週間について

12月4日から10日までを人権週間と定めています。これは、自分も友達も一人ひとりが違うことを知り、それぞれの違いを大切にすることを考える一週間です。

「人権」とは、一人ひとりが生まれたときから持っている「自分らしく生きる権利」のことです。つまり、人間は、生まれたときから「自分らしく生きていいですよ」とされているのです。みんながみんな違うように、全部同じ人なんて誰もいません。一人ひとりの違いを認めたり、自分や友達の良いところを見つけて、それぞれが、大切な存在であることを知ることが大切です。一人ひとりの良いところ、素敵なところを個性といいます。それぞれが、違うところを認め合いながら、自分や友達の良いところをたくさん見つけてほしいと思います。得意なことや苦手なことも人それぞれ、みんなが、一人ひとり優しい気持ちを持って、困っている人がいたら、それぞれの得意なことをいかして、助け合えたらいいと願っています。

みんなで築こう 人権の世紀
 考えよう 相手の気持ち
 未来へつなげよう 違いを認め合う心

12月10日は
人権デーです。

第69回
人権週間 12月4日~10日

法務省では、人権侵害による被害を受けた方を救済するための活動を行っています。お気軽にご相談ください。

みんなの人権 110番 ☎ 0570-003-110
 子どもの人権 110番 ☎ 0120-007-110
 女性の人権ホットライン ☎ 0570-070-810

http://www.jinken.go.jp/

法務省人権課編纂・全国人権擁護センター編纂

学校教育自己診断アンケート結果について

昨年の12月に全校児童と保護者の皆さまに本校の教育についての「学校教育自己診断アンケート」を実施し、保護者の皆さまからは約88%のご回答をいただきました。保護者の皆さまの本校教育へのご理解とご協力に感謝申し上げます。その結果についてまとめましたので、ここにご報告いたします。また、保護者アンケートの集計結果グラフ（前年度比）については別添資料をご覧ください。

★肯定的な評価（思う）が80%以上だった項目（数字は質問番号）ゴシックは昨年から新たに加わった項目 <保護者>

- 3. 学校だより、学年だより、お知らせなどは読んでいます。(91%)
- 6. 先生は、わかりやすい授業づくりに努力している。(80%)
- 15. 学校諸費（教材費、修学旅行などの経費等）の内容・額は適切である。(90%)
- 17. 学校は、子どものプライバシーを守っている。(83%)

<児童（1～3年生）>

- 9. 先生は、私たちの話を聞いてくれる。(83%)
- 10. 先生は、自分がんばったことをわかってくれる。(80%)
- 11. 先生は、いじめや暴力などがないようにしてくれる。(80%)

<児童（4～6年生）>

該当なし

★肯定的な評価（思う）が60%以下だった項目（数字は質問番号）

<保護者>

- 14. 学校は、環境や国際理解・・・等の新しい教育課題を子どもに学ばせている。(42%)
- 16. 学校の施設・設備などの学習環境面は、十分である。(55%)
- 19. 学校は、ICT機器を使ったわかりやすい授業を行っている。(57%)

<児童（1～3年生）>

- 3. 学校に行きたくないと思うときがある。(27%)
- 7. 授業で自分の考えや気持ちをいうことがよくある。(50%)**

<児童（4～6年生）>

- 1. 学校に行くのが楽しい。(48%)
- 3. 学校に行きたくないと思うときがある。(30%)
- 4. 落ち着いた雰囲気、授業を受けている。(34%)
- 5. 授業は楽しい。(45%)
- 6. 授業はわかりやすい。(60%)**
- 7. 授業で自分の考えや気持ちを出し合うことがよくある。(46%)
- 9. 先生は、私たちの意見や考えを大切にしてくれる。(59%)**
- 12. 先生には相談しやすい。(43%)
- 14. 校長先生の話はわかりやすい。(52%)
- 15. 小学校と中学校は指導や学校行事を通して連携している。(33%)

★前年度と比べて肯定的な評価（思う）が5%以上変化した項目（平成28年度→平成29年度） （数字は質問番号）○ー上昇 ●ー下降 ゴシックは昨年から新たに加わった項目

<保護者>

- 4. 通知表（あゆみ）は、わかりやすく工夫されている。（84%→78%）
- 5. 子どもは学校に行くのを楽しみにしている。（82%→76%）
- 6. 先生は、わかりやすい授業づくりに努力している。（86%→80%）
- 7. 先生は、子どもの考えを大切にしている。（86%→77%）
- 8. 学級の子どもたちは、落ち着いた雰囲気の中で授業を受けている。（75%→63%）
- 9. 先生は、学力向上のための取組みをしている。（82%→73%）
- 10. 先生は、子どものことをよく理解してくれている。（85%→72%）
- 11. 先生は、子どもの意見や考えを大切にしている。（86%→74%）
- 12. 先生は、子どもに対して適切なほめ方、しかり方をしている。（81%→73%）
- 13. 先生は、子どものことでよく相談に応じてくれる。（82%→70%）
- 16. 学校の施設・設備などの学習環境は、十分である。（60%→55%）
- 18. 小学校と中学校は指導や学校行事を通じて連携している。（70%→75%）

<児童（1～3年生）>

- 1. 学校に行くのが楽しい。（76%→70%）
- 4. 落ち着いた雰囲気、授業を受けている。（71%→64%）
- 6. 授業はわかりやすい。（78%→71%）
- 7. 授業で自分の考えや気持ちを言うことがよくある。（65%→50%）
- 9. 先生は、私たちの話を聞いてくれる。（89%→83%）
- 10. 先生は、自分ががんばったことをわかってくれる。（85%→80%）
- 12. 先生には相談しやすい。（76%→66%）
- 14. 校長先生の話は、わかりやすい。（80%→70%）

<児童（4～6年生）>

- 1. 学校に行くのが楽しい。（53%→48%）
- 4. 落ち着いた雰囲気、授業を受けている。（57%→34%）
- 5. 授業は楽しい。（52%→47%）
- 6. 授業はわかりやすい。（73%→60%）
- 8. 総合的な学習の時間は楽しい。（81%→73%）
- 9. 先生は、私たちの話を聞いてくれる。（74%→59%）
- 10. 先生は、自分が努力したことを認めてくれる。（70%→64%）
- 11. 先生は、いじめや暴力などがないようにクラスで取組んでくれる。（79%→62%）
- 12. 先生には相談しやすい。（48%→43%）
- 14. 校長先生の話は、わかりやすい。（57%→52%）
- 15. 小学校と中学校は指導や学校行事を通じて連携している。（40%→33%）
- 16. 大型テレビやプロジェクターで・・・やコンピュータを使った授業はわかりやすい。（76%→69%）

★全体として

<保護者>

・「保護者・地域の願いに応えている」「学校諸費の内容・額」「子どものプライバシー保護」「小中連携」「ICT機器の使用」の4項目以外は、昨年度より肯定的な評価（思う）が下降しました。「落ち着いた雰囲気での授業」「学力向上の取組み」「子ども理解」「子どもの意見・考えを大切にする」「子どもの相談への対応」の4項目は10%以上下降しました。

・80%以上の肯定的な評価（思う）をいただいた項目は19項目中4項目でした。昨年度に比べて8項目減りました。

・「落ち着いた雰囲気での授業」の項目では、否定的な評価（思わない）が16%あり、課題です。

<児童（1～3年生）>

- ・昨年度に比べて肯定的な評価（思う）が上昇したのは、13項目中、「授業は楽しい」「総合的な学習の時間は楽しい（3年のみ）」の2項目でした。
- ・80%以上の肯定的な評価（思う）の項目は、13項目中3項目で、昨年度より1項目減りました。
- ・「授業での自分の考えや気持ちの発表」の項目は、肯定的な評価（思う）が15%下降し、否定的な評価（思わない）は、34%もあり、課題です。

<児童（4～6年生）>

- ・昨年度に比べて肯定的な評価（思う）が上昇した項目はありませんでした。「授業がわかりやすい」の肯定的な評価（思う）が13%下降、「先生は、いじめや暴力がないようクラスで取組んでくれる。」が17%下降したことは大きな課題です。
- ・80%以上の肯定的な評価（思う）の項目はありませんでした。
- ・「落ち着いた雰囲気の中で授業を受けている」の肯定的な評価（思う）が23%下降、否定的な評価（思わない）が23%上昇していることは、大きな課題です。

★まとめ

- ・昨年度のアンケート結果は、概ね良好でしたが、その状況を維持、継続することができず、保護者の皆さんにはご心配をおかけしています。今年度アンケートにおいては、「学校に行くのが楽しい」の項目に対しての肯定的な評価（思う）が、保護者が76%（昨年比－6%）、1～3年生が70%（同－6%）、4～6年生が48%（同－5%）でした。否定的な評価（思わない）はそれぞれ、4%、10%、18%となっています。「落ち着いた授業の雰囲気」の項目については、肯定的な評価（思う）が、保護者が63%（昨年比－12%）、1～3年生が64%（同－7%）、4～6年生が34%（同－23%）でした。また、「授業はわかりやすい」についても、肯定的な評価（思う）が、保護者が80%（昨年比－6%）、1～3年生が71%（同－7%）、4～6年生が60%（同－13%）と昨年と比較して後退しました。

この結果を真摯に受け止め、今一度、「子どもたちにとって居心地のいい安全で安心できる学校」「好ましい人間関係づくり」等の取組みを見直し、さらに、教職員の指導力・授業力の向上をめざして、研究授業をはじめとした教職員研修を充実させ、今、求められている「主体的・対話的で深い学び」を実現し、子どもたちにとってわかりやすい授業づくりに取組んでまいります。

- ・「自尊感情・自己有用感」を高めるために、「チャレンジさせて、ほめて育てる」を基本に取組みを進めてまいりましたが、学校全体として「自分を大切に、他者を思いやる心の育成」「困難に立ち向かう強い気持ちの育成」「集団（学級・学年・学校）としての意識の向上」については、子どもとの信頼関係が不十分で、指導が行き届かないところもあったかと思えます。今後は、授業規律の確立、生徒指導の立て直し、「凡時徹底」を肝に銘じて、取組んでいかなければならないと考えています。

今後とも、様々な課題に対して、学校・保護者・地域が一体となって取組みが進められるよう、ご協力・ご支援のほどよろしくお願いいたします。

★自由記述より

保護者の皆さまからいくつかの自由記述による多岐にわたる貴重なご意見をいただきました。お寄せいただいたご意見は、全職員で目を通させていただきました。いただいたご意見は、真摯に受け止め、検討し、実現できるところから改善に努めてまいります。トイレの汚さや教室の暗さをはじめとした施設の老朽化につきましては、今後も引き続き、市教育委員会に改修の要望をしてまいります。

アンケートへのご協力ありがとうございました。今後ともよろしくお願いいたします。